



「どんど焼き」のお知らせ

1月14日（祝）：午前10時より

場所：長沼八幡社・階段下



「どんど焼き」とは、一般的に小正月（1月15日頃）の行事で、正月の松飾り・注連縄（しめなわ）、古いお札などを家々から持ち寄り、一箇所に積み上げて燃やすという日本全国に伝わるお正月の火祭り行事です。

火は穢れを浄め、新しい命を生み出します。高く上る煙に乗って正月の神様が帰ります。どんど焼きは、「祓い清めという役割」と、「正月に浮かれた人々を現実世界に戻す」二つの役割を担った行事と言われています。長沼八幡社では恒例行事として毎年開催しております。

長沼八幡社は毎年1月14日（月）午前10時より石井神官の祝詞奏上、玉串奉奠の神事を行い、その後にお焚き上げを行います。お焚き上げできるものは、環境に配慮し「古いお札」、「門松」、「松飾り」などに限らせていただきます。

尚、お焚き上げの物は当日にご持参下さい。前日ですと、近所のご迷惑になりますので、よろしくお願い致します。

***場所：長沼八幡社階段下（石井様駐車場）**